

第45回高齢社会をよくなる女性の会 全国大会 in 東京

女性が拓く 未来の社会

2026年11月28日(土)・29日(日)

全国大会 in 東京

11月29日(日) 10:00~16:40

会場：東京ウィメンズプラザ ホール (B1F)

第1部

女性が輝く時代を切り拓く

—自治体トップの女性たちが語る今—

第2部

女性が耕す地域の未来

—地域社会で活躍している女性たちからの報告—

参加者 募集

・参加費：1,000円

(大会資料代)

・申し込み 9/1~10/16

交流会(前夜祭)

11月28日(土) 18:00~20:00

会場：アルカディア市ヶ谷

第5回樋口恵子賞 表彰式



【 渡辺敏恵 実行委員長・本会副理事長からのメッセージ 】

高齢化社会の未来は今や厳しい局面を迎えています。その現実社会を担う4人の自治体現役首長の挑戦と地方を牽引してきた女性リーダーの実践を伺い、そこから次世代につなぐべき未来について皆さまと共に考えていく時間です。会員でない方も含め、男女を問わず、多世代の方々のご参加をお待ちしています。

主催：NPO 法人高齢社会をよくなる女性の会

高齢社会をよくなる女性の会 全国大会 in 東京 実行委員会

《スケジュール》11月29日(日)

- ▶ 9:30～ 受付
- ▶ 10:00～ 開会セレモニー 挨拶 WABAS 理事長、東京大会実行委員長
- ▶ 10:10～12:15 第1部「女性が輝く時代を切り拓く」



【第1部コーディネーター 木村民子(本会理事長)】

日本では、これまでの根強い性別役割意識や社会生活の慣行などにより、身近な地方行政のトップは男性が占めており、現在、女性首長は約80名(2026年4月)に増えたものの、意志決定の場に女性が少ないことは大きな問題です。ジェンダー平等を進め、従来の行政の仕組みや慣行を改革していく女性首長は、行政トップのイメージ刷新にも繋がっています。

自治体トップの4名の方には何がネックか、何を変えたか、など率直なご意見を伺います。

【高際(たかぎわ)みゆき 東京都豊島区長】



昭和40年 田無市(現西東京市)生まれ。東京女子大学卒。
民間勤務を経て、東京都入庁。
日本司法支援センター(法テラス)・
福祉保健局・生活文化局・
首都大学東京・政策企画局で

小池百合子都知事の秘書事務担当部長を経て、
令和2年豊島区副区長(コロナ対策・福祉・健康・
子育て支援・若年者支援・文化・環境・産業振興を
担当)令和5年4月 豊島区長就任。

【小林洋子 東京都小平市長】



昭和48年東京都小平市生まれ。
トラベルジャーナル旅行専門学校
卒業。旅行会社勤務、TBSラジオ
954情報キャスターを経て、平成
23年に小平市議会議員選挙に
立候補し、初当選。3期10年務め、
令和元年からは小平市監査委員を務める。
令和3年に小平市長選挙に立候補し、小平市初の
女性市長として初当選を果たす。現在2期目。
4人のこどもの子育て真っ最中。

【平山富子 千葉県香取郡多古町長】



青山学院女子短期大学卒業。その後、
県内中学校・千葉県教育庁北総教育
事務所での派遣勤務を経て、県内
小学校校長へ就任。平成31年
4月より千葉県教育委員会職員・
多古町教育委員会職として勤務。

令和4年2月に多古町長へ就任。多古町長として、
障がいのある方もない方も、高齢者も若者も、
女性も男性も、誰もが活躍できる共生の町づくり、
誰もが住み続けたいと思える町づくりを掲げる。

【山口京子 埼玉県蓮田市長】



新潟県生まれ、聖心女子大学卒。
平成11年から蓮田市議会議員を
5期務め、女性初の市議会議員も
歴任。平成31年に埼玉県議会議員
当選。令和4年の蓮田市長選で
初当選し、現在は2期目。

「人と自然を思いやる政治 蓮田共生」の精神の
もと、地下鉄7号線の延伸や、学校施設の整備、
きめ細かな子育て施策などを推進。

本会の全国大会は1982年の第1回東京開催に始まりました。以後各地の会員の自発的な運営、協力により、全国を旅して回り、大会旗は久しぶりに東京に戻ってきました。往時の大会では延べ4000人も参加者が集い、「老い、命、平和」を柱に大いに学び、活発に意見を交換し、親睦を深めて来たものです。しかし、少子高齢化は急速に進み、追い求めてきた理想の長寿社会は綻び始めています。このような日本を救うのは、平均寿命の長い私たち女性です。東京大会では『女性が拓く未来の社会』をテーマに、第1部では果敢に挑戦し当選された自治体トップの女性たちに、パイオニアとしての抱負を語っていただきます。また、第2部では女性リーダー3人の方に地域を活性化した実践報告をしていただきます。女性はもちろん、だれでも力が湧いてくる大会です。未来を担う若い方には必見です。ぜひご来場ください。

NPO法人 高齢社会をよくする女性の会 理事長 木村民子

＝12:15～13:30 昼食（各自：ホール内飲食不可、当日別途「お食事処 MAP」配付）＝
※1階交流コーナーは飲食可能（席数約70席、先着順）

▶ 13:30～14:50 第2部「女性が耕す地域の未来」

【第2部コーディネーター 石田路子（本会副理事長）】

第2部のテーマは「女性が耕す地域の未来」、なんとワクワクするフレーズでしょう。主体的に生きる女性として、また地域社会の住民として、そのネットワークを活用しながら連携の仕組みを創り、人々が安心して暮らせる日常をクリエイティブしてきた3名の女性からのお話は、きっと心躍るものであると思います。私たちは、地域にしっかり根を張りつつ、これからも希望を持って未来を見つめていくために、発信を続けていきたいと思います。

【柿沼トミ子氏 埼玉県地域婦人会連合会会長 元埼玉県議会議員】



〔経歴〕1966年埼玉県庁入庁 2008年～2010年埼玉県大利根町長
2010年～2011年埼玉県特別参与。現在、埼玉県地域婦人会連合会会長
埼玉生団連会長。大利根地域スポーツ協会会長。童謡のふる里おおとね
音楽・芸能協会会長。童謡のふる里おおとね 男女共同参画会議会長。

町長、県会議員の経験から、日常のくらしに密着すればするほど、女性の生活者としての視点が重要である。法律・条例等、規範となる条文制定には、特に女性の参画が不可欠。意思決定の場に、より女性の進出が求められるゆえんである。町長の体験として、昭和39年に制定された「母子福祉法」を時代の変化に合わせ、「母子及び父子並びに寡婦福祉法」改正（平成26年）に努めた経験あり。議員としては、男性議員の諸分野における意識啓発も重要な仕事。今後地域が集合して、自治体・国を形成していくので、女性も勇気を持って、政治参画を進める。世代を超えてのコミュニケーション力を高め、積極的な活動を特に次代を担う若人には望んでいる。利他の心を忘れずに。

【近山恵子氏 那須まちづくり株式会社代表】



〔経歴〕1949年生まれ。母親の介護をきっかけに介護のあり方に疑問を持ち、一人でも最期まで自分らしく暮らせるケアの仕組みづくりを実践。高齢者の住まいを中心に、少子高齢社会のまちづくりをプロデュース中。

「誰もが、最期まで、その人らしく、文化的生活」を営める地域を目指し、廃校を再生した共生型コミュニティ「那須まちづくり広場」の取り組みを報告する。女性は平均寿命が長く、一人暮らしになる可能性が高い。その上、賃金が低いので年金も低い。高齢期の課題の多くは女性問題でもある。今回のプロジェクトでもジェンダーの視点は基本となる。

生活コーディネーターの配置や継続して働いてきた女性が一人になっても、最期まで安心して暮らし続けられる住居費・生活費の設計や誰もが役割を持つことを選べる仕組みづくりを試みてきた。

現在の運営状況等も紹介しながら、少子高齢社会の新しい暮らし方と地域の持続可能性について報告する。

【野老真理子氏 大里綜合管理会社相談役】



〔経歴〕1994年 代表取締役社長就任。厚生労働省社会保障審議会など歴任。

2025年 相談役就任。千葉県男女共同参画推進事業所奨励賞など受賞多数。

社長就任3年後の平成8年、ある事故をきっかけに毎朝1時間の清掃活動を全社員でやるようになった。この活動から様々な気付きが生まれ、地域との関わりも深まった。

東日本大震災後は節電に取り組み、いまやPHV車5台の車からの電気排出を可能にし、電力会社の電力使用ゼロに取り組んでいる。非常時の訓練を日々やっていることが地域貢献につながり、多くの社会課題解決の取組にもなってきた。本社内のスペースを

使ってギャラリーやコンサート、レストラン、学童保育、野菜販売等を展開して地域に開放している。会社の営業と並行して地域活動に本気で取り組む私を社員も応援してくれている。

これからも「自分たちにできることは何か」を問い続けて行動していきたい。

14:50～15:00 大会旗引き継ぎ

15:10～16:40 【第5回 樋口恵子賞表彰式】

誰もが生きがいをもって安心して暮らせる超高齢社会の創造と、次世代の輝く未来を目指して活動する個人または団体を応援します。

＝ 閉 会 ＝



交流会（前夜祭）のお誘い



毎年恒例の交流会は、この頃会員でない方の参加も増えて、みなさん思わぬ出会いを楽しまれています。着席のコース料理でゆっくりできますので、お気軽にご参加ください。北から南からエールを交換しましょう。

- ・日時：11月28日（土）18：00～20：00（17：30受付開始）
- ・場所：アルカディア市ヶ谷（私学会館） 千代田区九段北4-2-25
03-3261-9921

・会費：9,000円

*JR・地下鉄 市ヶ谷駅【A1出口】徒歩2分

今年のゲストは女性サクソ奏者！
圧巻の生演奏をお楽しみに！



サクソ奏者
龍野夏未さん
(たつのなつみ)

大阪音楽大学卒業、
尚美ミュージックカレッジ
専門学校ディプロマ科を首席卒業。
国際コンクール多数入賞。
現在はサクソフォン講師・演奏家
として活動し、幅広い世代への
指導や演奏を行っている。



—11月29日（日）会場—

東京ウィメンズプラザ ホール B1F

〒東京都渋谷区神宮前5丁目53-67

03-5467-1711

地下鉄 表参道駅

（東京メトロ銀座線・半蔵門線・千代田線）

【B3出口】エレベータ・エスカレーター有り、徒歩7分

【B2出口】階段のみ、徒歩7分



《申込案内》

別紙「参加申込書」にご記入の上、メール添付、又はFAXにて下記事務局あてお申し込みください。
（詳細は、別紙申し込み方法をよくお読みください。）

・申込期間：9月1日（火）～10月16日（金）【必着】

・参加費：大会資料代 1,000円、交流会参加費 9,000円

※交流会（前夜祭）の募集人数は、会場の都合で先着80名に限定いたします。

※宿泊の斡旋・紹介はいたしませんので、各自でお手配願います。

NPO 法人 高齢社会をよくする女性の会

事務局：〒160-0022 東京都新宿区新宿2-9-1 第31宮庭マンション802号

TEL (03) 3356-3564 (月・水・金 10:00~17:00) FAX (03) 3355-6427

URL <https://wabas.jp/>

E-mail wabas@eagle.ocn.ne.jp